

こんにちは
日本共産党です

保育士加配や難場所も廃止・臨時保育士の大量雇い止めもあるのに…

『公立存続を求める陳情書』不採択

日本共産党流山市議団
いぬい紳一郎 7159-2773
小田桐たかし 7154-0878
徳増 きよ子 7148-6871
植田 和子 7154-0288
市議団事務所
TEL/FAX 7157-6140

市立東幼稚園の廃止、野々下児童センターの民間委託：東部地域の子育て拠点から次々公的な責任が後退しています。党市議団の追求に、市当局は「公的な役割は終わっていない。残り公立5園は残す」約束しましたが、「(公立2園を)継続で

前回に引き続き保育行政(2)です。今回は、6月議会に提出された『名都借保育所と長崎保育所を公立保育所と存続し、公立保育所を減らさないよう求める陳情書』(新日本婦人の会提出)が教育福祉委員会で審査され、不採択となった模様を報告します。

子育て支援―東部地域における公的役割『終わっていない』

きるならしたいが、

子どもも保護者も地域も 保育士もカヤの外



財政的に難しい」と廃止・民営化方針を撤回しませんでした。

そもそも、公立2園の廃止・民営化は、保護者への十分な情報提供もされず、「聞きたいことが聞けない」という声もあり、納得も得られていません。臨時保育士の

大量リストラ？

さらに、公立2園の廃止で正規保育士の移動や臨時保育士の大量リストラ(強引な配置転換)が強いられる可能性も。「4月からの生活が心配」「不安いっぱいです」との声が寄せられています。

党市議団は、「臨時保育士の雇い止めにもつながること、当局も(審査資料が)そろっていない部分がある」と認めたことから、拙速な結論ではなく、継続審査を」と求めましたが、「必要ない」(加藤氏)などの意見で否決されました。

災害避難所も廃止？

また地域の災害避難場所である長崎・名都借保育所の廃止で避難場所も廃止に。党市議団の指摘で、「(避難場

所を)民間園に要請する」としますが強制力は不明です。

保育力アップへ 公立・私立の 共存共栄を

陳情は、4対2で不採択(下表参考)となりましたが、党市議団は、「私立園の運営や保育士待遇改善には公費補助が欠かせない。放射能測定やAED(自動体外式除細動機)の設置は公立園が全額公費。私立園は経費の50%しか公費補てんがない。国は補助金廃止を検討しており、公立も私立も共存共栄でこそ、保育力が向上する」と市議会最終日まで陳情採択を求め奮闘しました。

保育行政の充実へ、市民の世論と運動をさらに広げましょう。

教育福祉委員会 名簿(※委員長のため採決に参加せず)

名前	会派名	継続	保育士加配に対する意見	賛否	討論(概要)
宮田一成	流政会	※	—	※	—
松田浩三	自民党・民主党	×	民間にゆだねる	×	厳しい財政状況を考慮すべき
笠原久恵	流政会	×	加配を要望すべき	×	民間の様々なサービスへの信頼が高い
加藤啓子	みんな一新	×	民間にゆだねるしかない	×	借金を増やさないことが一番の子育て支援
楠山栄子	社民党	○	モニタリングが必要	○	保護者等の声を取り入れ政策決定すべき
小田桐たかし	共産党	○	加配すべき	○	存続すべき
松尾澄子	公明党	×	加配を要請すべき	×	保護者が概ね反対していない